



平成 27 年 2 月 6 日

各 位

会 社 名 株式会社 SmartEbook.com

代表者名 代表取締役 假屋 勝

当社連結子会社株式会社フォーサイドペイメントゲートウェイにおける 「FPG スマートペイ」取扱い開始のお知らせ

当社連結子会社である株式会社フォーサイドペイメントゲートウェイ（以下、「FPG 社」といいます。）は、平成 27 年 2 月 6 日付にて GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（東証一部上場 証券コード 3769。以下、「GMO-PG 社」といいます。）との間でインターネット等を使用したオンライン決済サービスの提供にかかる提携契約を締結し、「FPG スマートペイ」の取扱いを開始することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 「FPG スマートペイ」の概要

「FPG スマートペイ」は、EC 事業者向けのオンライン決済サービスであり、インターネット上において、「クレジットカード決済」「コンビニ決済」「電子マネー決済」「Pay-easy 決済」を一つのプラットフォームにおいて提供する総合決済サービスです。

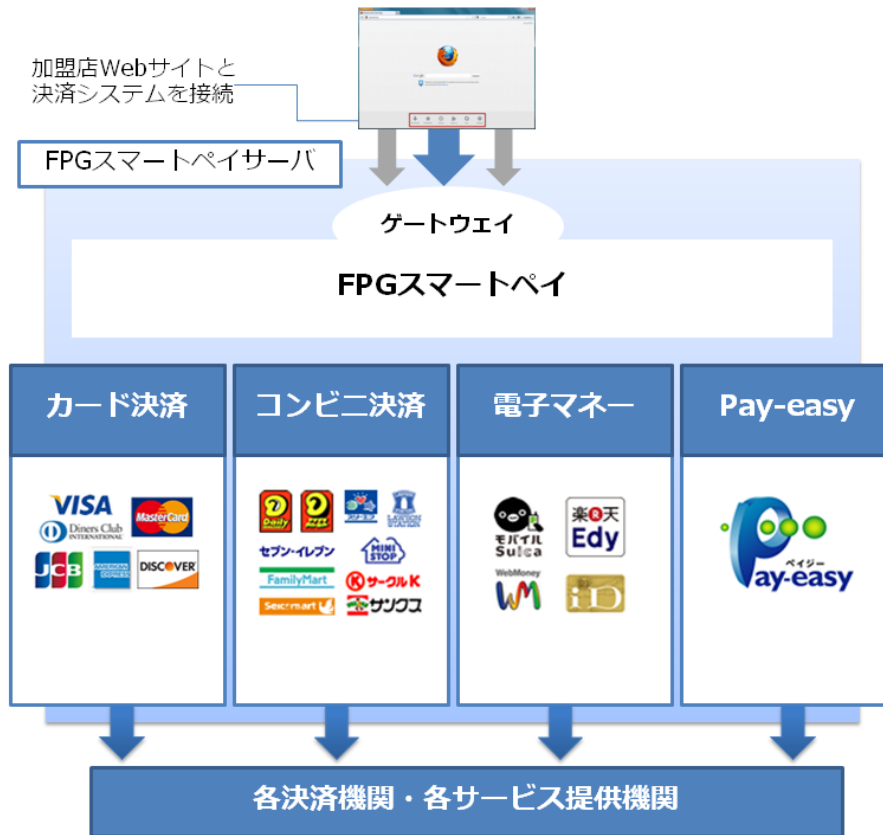
今回、GMO-PG 社と同社の有する「PG マルチペイメントサービス」の提供にかかる提携契約を締結し、FPG 社において、総合決済サービス「FPG スマートペイ」の提供を開始することとなりました。

GMO-PG 社の「PG マルチペイメントサービス」は、約 50,000 店舗の EC 事業者の利用実績があり、運用ノウハウが凝縮され、かつ、万全のサポート体制とセキュリティ（セキュリティ基準「PCIDSS Ver3.0」）※1に完全準拠）構築がされております。また、EC 事業者の業種に応じた付加価値サービスの提供も可能な汎用性の高いサービスプラットフォームであり、多様なニーズに対応可能な総合決済ゲートウェイを提供するサービスです。

GMO-PG 社より「PG マルチペイメントサービス」の提供を受け、FPG 社独自ブランド「FPG スマートペイ」の取扱いを開始することにより、決済サービスプラットフォームの開発にかかるコスト及び時間の短縮が図られ、クレジットカード決済代行業業の早期立ち上がりが期待できると考えております。

※1 「PCIDSS (Payment Card Industry Data Security Standards)」とは、クレジットカード情報・お取引情報を安全に守るため JCB, American Express, Discover, MasterCard, VISA の国際クレジットカードブランド 5 社が共同で策定した、クレジットカード業界におけるグローバルセキュリティ基準です。

「FPG スマートペイ」 サービス提供概要図



2. 相手先（GMO ペイメントゲートウェイ株式会社）の概要

(1) 名 称	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
(2) 所 在 地	東京都渋谷区道玄坂 1-14-6 ヒューマックス渋谷ビル 7F
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 相浦一成
(4) 事 業 内 容	クレジットカード等の決済代行サービス及び付帯する一切のサービス
(5) 資 本 金	7億8百万円
(6) 設 立 年 月 日	平成7年3月
(7) 大株主及び持株比率	GMO インターネット株式会社 51.6%

3. 今後の見通し

平成27年12月期業績への影響については、現在精査中であり、詳細等が確定しましたら、速やかに発表させていただきます。

【当リリースに関する報道関係者お問合せ先】

株式会社 SmartEbook.com IR 担当

TEL : 03-6262-1056 Email : ir-info@smartebook.com

*会社名・製品名・システム名・サービス名などは、各社の登録商標、もしくは商標です。